

平成30年度

決算報告書

第5期事業年度

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

公立大学法人長岡造形大学

平成30年度 決算報告書

公立大学法人 長岡造形大学

(単位：千円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	893,732	880,112	△ 13,620	(注1)
自己収入	720,901	732,110	11,209	
授業料及び入学検定料収入	687,269	691,098	3,829	(注2)
雑収入	33,632	41,012	7,380	(注3)
受託研究等収入	4,000	10,059	6,059	
寄附金収入	5,000	4,012	△ 987	
承継資金財源	313,829	234,031	△ 79,797	(注4)
計	1,937,462	1,860,326	△ 77,135	
支出				
業務費	1,774,722	1,709,711	△ 65,010	
教育研究経費	714,319	675,832	△ 38,486	(注5)
人件費	1,060,403	1,033,879	△ 26,523	(注6)
一般管理費	158,740	136,254	△ 22,485	(注7)
受託研究費等	4,000	8,762	4,762	
計	1,937,462	1,854,728	△ 82,733	

○ 表示単位について

表中の金額は、千円未満を切り捨てて表示しています。

○ 予算額と決算額の差異について

(注1) 算出基礎となる基準財政需要額算定単価の減少及び学生数が当初見込みを下回ったことによるもの

(注2) 志願者数が見込みより増加したことによるもの

(注3) 市民工房受講料、コピー・プリント料金収入等が見込みより増加したことによるもの

(注4) 業務費及び一般管理費の決算額が減少したことによるもの

(注5) 予備費の未執行、国際交流事業経費・授業経費の執行残等によるもの

(注6) 時間外勤務手当の減少等によるもの

(注7) 予備費の未執行、入札及び見積り合わせによる契約額の減少によるもの

○ 予算額と決算額の集計区分の差異について

教育研究経費として予算計上した授業補助・研究補助にかかるアルバイト賃金を、決算では人件費に計上しています。